

青少年相談員募集

子どもが好きな人やボランティアに興味がある人、青少年相談員の活動をしてみませんか。

対 市内在住・在勤・在学の満18歳以上36歳以下の人(高校生を除く)

内 ・主催事業(キャンプ、お菓子のまちづくりなど)の企画・運営
・市の事業や子ども会の行事などに対するレクリエーション活動等の協力・支援

申 ・問 申込みカードに必要事項を記入し、写真(縦4cm×横3cm)2枚を持参して、子育て支援課へ。

☎63-5005 FAX23-2239

市民病院職員募集

採用日 令和2年4月1日

職種 看護師

採用予定人数 若干名

受験資格 昭和50年4月2日以降に生まれた人で、資格を有する人又は資格取得見込の人

試験日 11月5日(火)

試験内容 作文・面接

申 ・問 10月25日(金)までに市民病院管理課へ。

☎24-6111 FAX22-0887

HP <http://hny-municipalhospital.jp/>

※採用試験案内及び採用試験申込書は市民病院又は市民病院HPからもダウンロードできます。

健康

大腸がん(集団)検診

日 10月15日(火)～24日(土) (土・日曜日、祝日を除く) 午前9時～午後4時 (事前申込不要)

場 保健センター

内 便潜血反応検査(2日法)

※対象・費用・注意事項など詳細は「平成31年度保健センター行事日程表」をご確認ください。

問 健康推進課

☎24-3921 FAX22-7435

大人のための健康歯援プログラム

日 11月6日(水)・25日(月) 午後(時間は個別対応のため申込み後にお知らせ)

場 保健センター

対 市内在住の成人

内 歯と口の健康力チェック、口腔内診査、歯周病リスクチェック

申 ・問 事前に健康推進課へ。

☎24-3921 FAX22-7435

こころの健康相談

日 11月6日(水) 午前9時30分～11時20分

場 保健センター

定 3人

内 臨床心理士による相談

ファミリー歯科健診

日 11月6日(水)、25日(月) 午後1時30分～2時30分

場 保健センター

対 市内在住の人

内 歯科健診、相談、フッ化物塗布(2歳6か月～未就学児の希望者)

持 歯ブラシ、母子健康手帳(妊産婦、未就学児)

申 ・問 事前に健康推進課へ。

☎24-3921 FAX22-7435

すっきり快腸教室(大腸がん予防教室)

日 ①11月20日(水)②11月27日(水)③12月4日(水) 午後1時30分～3時

場 保健センター

対 市内在住の64歳以下の人

内 ①医師の講話②アロマハンドマッサージ③がん予防の講話と試食

費 アロマオイル代300円程度

申 ・問 10月2日(水)から直接、電話又はFAXで健康推進課へ。

☎24-3921 FAX22-7435

市民健康増進センター教室

日 10月7日～12月23日(11月25日は休み) 毎週月曜日 午後7時～8時

場 パンチキック(全11回)

場 たのしいフリスビー(全10回)

ZUMBA(ズンバ)(全12回)

日 10月1日～12月3日 毎週火曜日 午前11時30分～午後0時30分

日 10月1日～12月17日 毎週火曜日 午後3時30分～4時30分

日 10月3日～12月19日 毎週木曜日 午前10時～11時

日 10月7日～12月23日 毎週月曜日 午前10時～11時

日 10月1日～12月17日 毎週火曜日 午後7時～8時

日 10月2日～12月25日 毎週水曜日 午後1時～2時

日 10月5日～12月21日 毎週土曜日 午後7時～8時

水曜ヨガ(全13回)

日 10月2日～12月25日 毎週水曜日 午後1時～2時

日 10月5日～12月21日 毎週土曜日 午後7時～8時

場 市民健康増進センター

申 ・問 市民健康増進センター

☎31-2660 FAX31-2661

共通事項

定 25人(申込順)

対 15歳以上の人(中学生は除く)

費 1回500円(入館料別)

申 当日受付

休日当番医

診療時間 午前9時～午後5時 事前に電話相談をして受診

10月	医療機関名	診療科目	所在地	電話番号
14日(祝)	いちごクリニック	内科、小児科、胃腸科、アレルギー科	東平1889-1	☎36-1115
22日(祝)	瀬川病院	内科、外科、整形外科	小川町大塚30-1	☎72-0328

※休日当番医のほかにも、比企地域には日曜日に診察をしている医療機関があります。日曜日に診察している医療機関は、市HPでご確認ください。

休日・夜間診療

事前に電話相談をして受診

名称	日時(診療時間)	施設	電話番号
休日夜間急患診療所	月～土曜日 午後5時～11時、日曜日、祝日 午前9時～午後11時	東松山医師会病院	☎22-2822
休日歯科センター	日曜日、祝日 午前9時から(受付は午前8時30分～11時30分)	保健センター	☎24-3920
比企地区こども夜間救急センター(対象は原則として満15歳以下)	月～金曜日(祝日、年末年始を除く) 午後8時から(受付は午後7時30分～10時)	東松山医師会病院	☎22-2822

埼玉県救急電話相談

(小児・大人共通)

☎#7119(又は048-824-4199) 毎日24時間対応

市民病院・ワンポイントクリニック

聴覚検査のすすめ

臨床検査科 齋藤園江

最近テレビの音が大きくなった、電話の声が聴こえにくくなった、会話の言葉がよく聞き取れない、耳鳴りが気になる…。そのような症状はありませんか?

市民病院の場合では他にも、数字やカナを聞き取り言葉の聞こえ方を調べる「語音聴力検査」、耳の中に圧力をかけて鼓膜やその周辺の状態を調べる「ティンパノメトリー」、大きな音を聞いて顔面神経麻痺や内耳などを検査する「耳小骨筋反射」、大きな音を聞いた時の脳の反応を調べる「聴性脳幹反応」の検査を行っています。さらに、これらに加えて必要に応じてレントゲンやCTなどの画像検査も行います。

人の耳で聞こえる音の範囲(可聴域)は20Hz～20,000Hz、レベル(音の大きさ)が0dB～120dBくらいと言われています。これは視力と同様に多少個人差があります。

耳の聞こえが悪いのは「年のせいだから…」とは限りません。検査によって難聴の程度や種類を詳しく調べ、適切な治療を行うことで改善される可能性もあります。また、難聴の程度によっては補聴器等で症状が軽減されるかもしれません。耳だけではなく他の病気が原因で難聴になっている場合もあります。

一般的な健康診断で行われる検査は、日常的な会話で使う声の高さのうち、低音域の1,000Hzと高音域の4,000Hzの2種類のみについて行う簡易的なものです。しかし、耳鼻咽喉科を受診して行う「純音聴力検査」では125Hz～8,000Hzまでの広い範囲で細かく確認することができます。この検査では、ヘッドフォンから音を聞いて検査する「気導検査」と、耳の後ろの骨に音を当てて検査をする「骨導検査」の2種類を同時に行うことにより、難聴の種類をある程度特定することができます。

耳の聞こえに関して何か気になることがありましたら、一度耳鼻咽喉科を受診してみたいかかでしょうか。